









真庭SDGsパートナー宣言書

企業・団体名 株式会社三謳
 代表者名 母里 靖浩

次のとおり真庭市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（○を入れてください。）複数選択可

(①)貧困 		(②)飢餓 		(③)保健 		(④)教育 	
(⑤)ジェンダー 		(⑥)水・衛生 		(⑦)エネルギー 		(⑧)成長・雇用 	
(⑨)イノベーション 		(⑩)不平等 		(⑪)都市 		(⑫)生産・消費 	
(⑬)気候変動 		(⑭)海洋資源 	○	(⑮)陸上資源 	○	(⑯)平和 	
(⑰)実施手段 							

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

「100年先の森を守ろう」をモットーに、山林の間伐を行い、計画的に管理を行うことで美しく健康な山林、森を守り、また環境保全を主な事業としています。

3つの企業理念

01. 山を守り育てることが、自然環境すべての保全につながる
02. 山の恵みが海を育て、人をはぐむ
03. 身と健康と環境を謳歌する

木を伐ることがどうして“環境保全”につながるのか？

山林を放置し、ある程度木が成長するとお互いの枝葉が邪魔をして影を作り、葉が光合成できなくなります。

地面に日の光が届かなくなると地面に生える草木も枯れ、また微生物の落ち葉の分解が遅くなり、土地が栄養不足になります。そのような悪循環に陥り、山は生命力を失ってしまうのです。

山林の管理を行うことで、山は生命力を高め、栄養価の高い土壌が生命を育み、良い木を育て、たくさんの恩恵を私たちに与えてくれます。

三謳は、「美と健康と環境」をテーマに山と向き合い、10年後、20年後と長期的なビジョンをもって、トータル的な山林管理をご提案しております。

企業・団体の事業等において、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にどのように貢献するか、1で○を入れたSDGs目標（ゴール）の達成にどのように貢献するかなどを記載してください。